

令和7年度国立大学法人琉球大学地域貢献活動表彰式

○日 時：令和7年9月24日（水）（学長記者懇談会終了後）16：30～17：00

○場 所：琉球大学 第一会議室（大学本部棟4階）

○司 会：名嘉村 盛和 理事（研究・地域連携担当）

式次第

1. 開 会

2. 表 彰 授与者 学長 喜納 育江

一、地域貢献特別表彰 農学部 教授 中村 真也

一、地域貢献表彰 総合技術部 技術主幹 宗本 久弥

3. お祝のお言葉 学長 喜納 育江

4. 質 疑 応 答

5. 閉 会

6. 記 念 撮 影

令和7年度国立大学法人琉球大学地域貢献活動表彰について

1. 趣旨

国立大学法人琉球大学地域貢献活動表彰は、国立大学法人琉球大学が地域貢献大学として、教育研究活動等を通して産学官民連携による各種事業に先導的及び積極的に関わることにより、地域の発展に貢献するとともに、本法人の名誉を高めるための取組を実施している教職員の業績を讃え、その優れた取組を学内外に広め、本法人における地域貢献活動を一層推進することを目的とする。

2. 選考結果

2件の表彰を決定

- ・地域貢献特別表彰 1件
- ・地域貢献表彰 1件

※別添資料のとおり

3. 令和7年度地域貢献活動表彰の総評等

地域貢献特別表彰については、農業農村工学を基盤に、地域の環境保全と次世代育成に継続的に取り組む実践であり、教育・研究・社会貢献を一体的に進める優れたモデルとして高く評価された。全国的な表彰実績や広報効果も顕著で、本学の名誉向上にも大きく寄与している。

地域住民・行政・教育機関との連携を通じ、若年層や担い手育成にも資する内容であり、委員からはその実践の持続性に高い評価が寄せられた。

地域貢献表彰については、研究機関における液体ヘリウムの再利用を通じて、OISTや沖縄県工業技術センター等との連携を実現し、全国的に資源の安定供給が困難な中で沖縄県内の研究活動や教育活動の継続に大きく貢献していることが評価された。

4. 表彰式

日時：令和7年9月24日（水）9月期学長記者懇談会終了後

場所：琉球大学大学本部棟 4階 第一会議室

受賞者には、学長から表彰状と副賞（盾、研究費）が贈呈されます。また、メディアへの質疑応答の時間も設定しております。

令和7年度 国立大学法人琉球大学地域貢献活動表彰 受賞者一覧

No.	表彰区分	受賞者	所 属 役 職	取組概要等
1	地域貢献特別表彰	中村 真也	農学部 教 授	農業農村の多面的機能の維持・再生に向けて、糸満市地域農地・水・環境保全管理協定運営委員会と連携し、農学教育・地域連携・人材育成を一体的に推進している。小学生から大学生までを対象にした現地授業や出前講座、地域住民との共同活動を通じて、地域課題の理解と学びの深化を図っている。
2	地域貢献表彰	宗本久弥	総合技術部 技 術 主 幹	県内で展開しているヘリウムリサイクル事業 。2019年に本学を含む研究機関・学会が「ヘリウムリサイクル社会を目指して」の共同声明 。上記声明に則りリサイクルを学外に拡大 。県内3団体と連携し、各機関で回収されたヘリウムガスを受け入れ、液体ヘリウムにして送り返している。